

【知事から学生の皆さんへ】感染は落ち着いてきていますが、引き続き警戒を！

本県では、10月17日以降、新規感染者がほとんど確認されなくなっています。

このように、直近の新規感染者数がおおむねゼロの状態にあることを踏まえ、11月25日から感染拡大の警戒基準を最も低いレベル0にしました。

なお、この警戒基準については、今回から、国の方針に基づき、医療逼迫の状況により重点を置いた0から4の5段階の基準へと変更しています。

感染は落ち着いている状況ですが、年末に向けて、忘年会やクリスマスなどの恒例行事により、社会経済活動の活発化が想定されるため、11月25日から、これまでの「感染拡大警戒期間」から「感染防止対策徹底期間」に変更し、感染防止対策の徹底に引き続き、ご協力をお願いします。

また、今回国の方針も踏まえ、行動制限を緩和します。

飲食における人数制限等については、平時、具体的にはレベル0又はレベル1の状態においては、原則として会食の人数や時間の制限はお願いしないということにします。

人の移動については、平時のレベル0又は1においては、緊急事態措置区域及びまん延防止等重点措置区域以外の地域に移動する際は、基本的な感染防止対策を徹底することで、特段の制限はありません。

ワクチンについては、皆さんの接種を促進するため、若者が医師にワクチン接種に関する質問をする形式の動画を作成し、県のSNSやホームページなどで発信していますので、是非ご覧ください。

新規感染者数は、本県ではほとんどゼロの状態が続き、全国的にも減少してきています。

しかし、多くの専門家の皆さんが、第6波は来るのではないかと予測しています。

皆さんの責任ある行動が、ご自身だけでなく、大切なご家族、友人、周りの方々の健康と命を守ります。

学生の皆さんには、無事にクリスマス、お正月を迎えるためにも、引き続き感染防止の対策徹底にご協力をお願いします。